

152_令和3年度初任者研修「中学校授業参観講座」実施要項

教科名をクリックすると教科の実施要項にリンクしています。

国語科

社会科

数学科

理科

音楽科

美術科

保健体育科

技術・家庭科【技術分野】

技術・家庭科【家庭分野】

外国語科

講座番号	152	体系区分	基本研修	主催	京都府総合教育センター
令和3年度 初任者研修「中学校授業参観」講座－国語科－ 実施要項					
講座のねらい	実践発表を通して授業改善の方策について学び、指導力の向上を図る。				
京都府教員等の資質能力の向上に関する指標との対応	ステージ1 初任期（1年～6年） 観点：学習指導 ・各教科等の教材研究に取り組み、指導技術を高めることができる。 ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、ICT活用も含め、授業改善に取り組むことができる。 ・学習過程や成果に対して評価や評定を行うことができる。				
受講対象 受講者数	国語科担当初任者研修対象教諭（中学校及び義務教育学校） ※該当者は全員受講すること。 19名				
日時	令和3年10月21日（木） 13:00～17:00				
会場	各所属校においてオンライン受講				
13:00	講義題等		内 容		
	実践発表	実践発表	・実践発表から、効果的で実践的な授業展開を習得する。		
14:30		亀岡市立南桑中学校	教 諭	木 村 ます美	
14:45	講 義 ・ 研究協議	授業改善の視点	・実践発表を振り返り、授業改善の方策について協議し、自己の指導力の向上に生かす。		
17:00		京都府総合教育センター	主任研究主事兼指導主事	針 尾 有章子	
そ の 他	<受講方法> 講座実施日の1週間前を目処に電子メールにてお知らせします。 <受講報告> 受講終了後、「研修講座の受講報告」を作成し、管理職が取りまとめの上、PDF形式にて提出期限までに電子メールで提出してください。 提出期限：令和3年10月22日（金） 提出先等：研修・支援部（ed-center-kensyu@kyoto-be.ne.jp） 件名は「講座番号 学校名 氏名」（例：152 ○○市立△△中 京都 千太）としてください。 <準備物> 「学校の教育力の向上を目指して－教職の手引き－」 「中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 国語編」 その他、教科担当から指示されたもの ・担当部……研修・支援部 TEL：075-612-2952				

講座番号	152	体系区分	基本研修	主催	京都府総合教育センター
令和3年度 初任者研修「中学校授業参観」講座－社会科－ 実施要項					
講座のねらい	実践発表を通して授業改善の方策について学び、指導力の向上を図る。				
京都府教員等の資質能力の向上に関する指標との対応	ステージ1 初任期（1年～6年） 観点：学習指導 ・各教科等の教材研究に取り組み、指導技術を高めることができる。 ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、ICT活用も含め、授業改善に取り組むことができる。 ・学習過程や成果に対して評価や評定を行うことができる。				
受講対象 受講者数	社会科担当初任者研修対象教諭（中学校及び義務教育学校） ※該当者は全員受講すること。 14名				
日時	令和3年10月21日（木） 13:00～17:00				
会場	各所属校においてオンライン受講				
13:00	講義題等		内 容		
	実践発表	実践発表	・実践発表から、効果的で実践的な授業展開を習得する。		
14:30		舞鶴市立加佐中学校	教 諭	足 立	睦
14:45	講 義 ・ 研究協議	授業改善の視点	・実践発表を振り返り、授業改善の方策について協議し、自己の指導力の向上に生かす。		
17:00		京都府総合教育センター 京都府総合教育センター	研究員 教師力向上総括アドバイザー	山 崎 亮 太 高 光 宗 是	
そ の 他	<受講方法> 講座実施日の1週間前を目処に電子メールにてお知らせします。 <受講報告> 受講終了後、「研修講座の受講報告」を作成し、管理職が取りまとめの上、PDF形式にて提出期限までに電子メールで提出してください。 提出期限：令和3年10月22日（金） 提出先等：研修・支援部（ed-center-kensyu@kyoto-be.ne.jp） 件名は「講座番号 学校名 氏名」（例：152 ○○市立△△中 京都 千太）としてください。 <準備物> 「学校の教育力の向上を目指して－教職の手引き－」 「中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 社会編」 その他、教科担当から指示されたもの ・担当部……研修・支援部 TEL：075-612-2952				

講座番号	152	体系区分	基本研修	主催	京都府総合教育センター
令和3年度 初任者研修「中学校授業参観」講座－数学科－ 実施要項					
講座のねらい	実践発表を通して授業改善の方策について学び、指導力の向上を図る。				
京都府教員等の資質能力の向上に関する指標との対応	ステージ1 初任期（1年～6年） 観点：学習指導 ・各教科等の教材研究に取り組み、指導技術を高めることができる。 ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、ICT活用も含め、授業改善に取り組むことができる。 ・学習過程や成果に対して評価や評定を行うことができる。				
受講対象 受講者数	数学科担当初任者研修対象教諭（中学校及び義務教育学校） ※該当者は全員受講すること。 20名				
日時	令和3年10月21日（木） 13:00～17:00				
会場	各所属校においてオンライン受講				
13:00	講義題等		内 容		
	実践発表	実践発表	・実践発表から、効果的で実践的な授業展開を習得する。		
14:30		長岡京市立長岡第二中学校	教 諭	影 山 佑 樹	
14:45	講 義 ・ 研究協議	授業改善の視点	・実践発表を振り返り、授業改善の方策について協議し、自己の指導力の向上に生かす。		
17:00		京都府総合教育センター 京都府総合教育センター	研究主事兼指導主事 教師力向上アドバイザー	田 村 知 史 竹 尾 章 彦	
そ の 他	<受講方法> 講座実施日の1週間前を目処に電子メールにてお知らせします。 <受講報告> 受講終了後、「研修講座の受講報告」を作成し、管理職が取りまとめの上、PDF形式にて提出期限までに電子メールで提出してください。 提出期限：令和3年10月22日（金） 提出先等：研修・支援部（ed-center-kensyu@kyoto-be.ne.jp） 件名は「講座番号 学校名 氏名」（例：152 ○○市立△△中 京都 千太）としてください。 <準備物> 「学校の教育力の向上を目指して一教職の手引きー」 「中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 数学編」 その他、教科担当から指示されたもの ・担当部……研修・支援部 TEL：075-612-2952				

講座番号	152	体系区分	基本研修	主催	京都府総合教育センター
令和3年度 初任者研修「中学校授業参観」講座－理科－ 実施要項					
講座のねらい	実践発表を通して授業改善の方策について学び、指導力の向上を図る。				
京都府教員等の資質能力の向上に関する指標との対応	ステージ1 初任期（1年～6年） 観点：学習指導 ・各教科等の教材研究に取り組み、指導技術を高めることができる。 ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、ICT活用も含め、授業改善に取り組むことができる。 ・学習過程や成果に対して評価や評定を行うことができる。				
受講対象 受講者数	理科担当初任者研修対象教諭（中学校及び義務教育学校） ※該当者は全員受講すること。 15名				
日時	令和3年10月21日（木） 13:00～17:00				
会場	各所属校においてオンライン受講				
13:00	講義題等		内 容		
	実践発表	実践発表	・実践発表から、効果的で実践的な授業展開を習得する。		
14:30		南丹市立園部中学校	教 諭	中 西 将 也	
14:45	講 義 ・ 研究協議	授業改善の視点	・実践発表を振り返り、授業改善の方策について協議し、自己の指導力の向上に生かす。		
17:00		京都府総合教育センター	研究主事兼指導主事	草 木 康 伸	
そ の 他	<受講方法> 講座実施日の1週間前を目処に電子メールにてお知らせします。 <受講報告> 受講終了後、「研修講座の受講報告」を作成し、管理職が取りまとめの上、PDF形式にて提出期限までに電子メールで提出してください。 提出期限：令和3年10月22日（金） 提出先等：研修・支援部（ed-center-kensyu@kyoto-be.ne.jp） 件名は「講座番号 学校名 氏名」（例：152 ○○市立△△中 京都 千太）としてください。 <準備物> 「学校の教育力の向上を目指して一教職の手引き一」 「中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 理科編」 その他、教科担当から指示されたもの ・担当部……地域教育支援部 TEL：0773-43-2934				

講座番号	152	体系区分	基本研修	主催	京都府総合教育センター
令和3年度 初任者研修「中学校授業参観」講座－音楽科－ 実施要項					
講座のねらい	実践発表を通して授業改善の方策について学び、指導力の向上を図る。				
京都府教員等の資質能力の向上に関する指標との対応	ステージ1 初任期（1年～6年） 観点：学習指導 ・各教科等の教材研究に取り組み、指導技術を高めることができる。 ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、ICT活用も含め、授業改善に取り組むことができる。 ・学習過程や成果に対して評価や評定を行うことができる。				
受講対象 受講者数	音楽科担当初任者研修対象教諭（中学校及び義務教育学校） ※該当者は全員受講すること。 5名				
日時	令和3年10月21日（木） 13:00～17:00				
会場	京都府総合教育センター				
13:00	講義題等		内 容		
	実践発表	実践発表	・実践発表から、効果的で実践的な授業展開を習得する。		
14:30		八幡市立男山第三中学校	教 諭	島 田	讓
14:45	講 義 ・ 研究協議	授業改善の視点	・実践発表を振り返り、授業改善の方策について協議し、自己の指導力の向上に生かす。		
17:00		京都府総合教育センター	研究主事兼指導主事	浅 井	ちとせ
そ の 他	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会場は座席の間隔をとり、換気を行います。 マスクの着用、センター玄関での手指の消毒又は石鹸での手洗い等を各自行ってください。 ・携行品……「学校の教育力の向上を目指して一教職の手引き」 「中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 音楽編」 その他、教科担当から指示されたもの ・担当部……地域教育支援部 TEL：0773-43-2934				

講座番号	152	体系区分	基本研修	主催	京都府総合教育センター
令和3年度 初任者研修「中学校授業参観」講座－美術科－ 実施要項					
講座のねらい	実践発表を通して授業改善の方策について学び、指導力の向上を図る。				
京都府教員等の資質能力の向上に関する指標との対応	ステージ1 初任期（1年～6年） 観点：学習指導 ・各教科等の教材研究に取り組み、指導技術を高めることができる。 ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、ICT活用も含め、授業改善に取り組むことができる。 ・学習過程や成果に対して評価や評定を行うことができる。				
受講対象 受講者数	美術科担当初任者研修対象教諭（中学校及び義務教育学校） ※該当者は全員受講すること。 3名				
日時	令和3年10月21日（木） 13:00～17:00				
会場	京都府総合教育センター				
13:00	講義題等		内 容		
	実践発表	実践発表	・実践発表から、効果的で実践的な授業展開を習得する。		
14:30		長岡京市立長岡中学校	教 諭	上 野 忠 靖	
14:45	講 義 ・ 研究協議	授業改善の視点	・実践発表を振り返り、授業改善の方策について協議し、自己の指導力の向上に生かす。		
17:00		京都府総合教育センター	研究主事兼指導主事	奥 野 悦 子	
そ の 他	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会場は座席の間隔をとり、換気を行います。 マスクの着用、センター玄関での手指の消毒又は石鹸での手洗い等を各自行ってください。 ・携行品……「学校の教育力の向上を目指して一教職の手引き」 「中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 美術編」 その他、教科担当から指示されたもの ・担当部……地域教育支援部 TEL：0773-43-2934				

講座番号	152	体系区分	基本研修	主催	京都府総合教育センター
令和3年度 初任者研修「中学校授業参観」講座－保健体育科－ 実施要項					
講座のねらい	実践発表を通して授業改善の方策について学び、指導力の向上を図る。				
京都府教員等の資質能力の向上に関する指標との対応	ステージ1 初任期（1年～6年） 観点：学習指導 ・各教科等の教材研究に取り組み、指導技術を高めることができる。 ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、ICT活用も含め、授業改善に取り組むことができる。 ・学習過程や成果に対して評価や評定を行うことができる。				
受講対象 受講者数	保健体育科担当初任者研修対象教諭（中学校及び義務教育学校） ※該当者は全員受講すること。 10名				
日時	令和3年10月21日（木） 13:00～17:00				
会場	各所属校においてオンライン受講				
13:00	講義題等		内 容		
	実践発表	実践発表	・実践発表から、効果的で実践的な授業展開を習得する。		
14:30		綾部市立何北中学校	教 諭	西 山 翔 大	
14:45	講 義 ・ 研究協議	授業改善の視点	・実践発表を振り返り、授業改善の方策について協議し、自己の指導力の向上に生かす。		
17:00		京都府教育庁指導部保健体育課 京都府総合教育センター	指導主事 教師力向上アドバイザー	森 川 喜 宏 越 智 雅 之	
そ の 他	<受講方法> 講座実施日の1週間前を目処に電子メールにてお知らせします。 <受講報告> 受講終了後、「研修講座の受講報告」を作成し、管理職が取りまとめの上、PDF形式にて提出期限までに電子メールで提出してください。 提出期限：令和3年10月22日（金） 提出先等：研修・支援部（ed-center-kensyu@kyoto-be.ne.jp） 件名は「講座番号 学校名 氏名」（例：152 ○○市立△△中 京都 千太）としてください。 <準備物> 「学校の教育力の向上を目指して－教職の手引き－」 「中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 保健体育編」 その他、教科担当から指示されたもの ・担当部……地域教育支援部 TEL：0773-43-2934				

講座番号	152	体系区分	基本研修	主催	京都府総合教育センター
令和3年度 初任者研修「中学校授業参観」講座－技術・家庭科【技術分野】－ 実施要項					
講座のねらい	実践発表を通して授業改善の方策について学び、指導力の向上を図る。				
京都府教員等の資質能力の向上に関する指標との対応	ステージ1 初任期（1年～6年） 観点：学習指導 ・各教科等の教材研究に取り組み、指導技術を高めることができる。 ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、ICT活用も含め、授業改善に取り組むことができる。 ・学習過程や成果に対して評価や評定を行うことができる。				
受講対象 受講者数	技術・家庭科【技術分野】担当初任者研修対象教諭（中学校及び義務教育学校） ※該当者は全員受講すること。 2名				
日時	令和3年10月21日（木） 13:00～17:00				
会場	京都府総合教育センター北部研修所				
13:00 14:30 14:45 17:00	講義題等		内 容		
	実践発表	実践発表	・実践発表から、効果的で実践的な授業展開を習得する。		
		与謝野町立江陽中学校	教 諭	谷 田 直 明	
	講 義 ・ 研究協議	授業改善の視点	・実践発表を振り返り、授業改善の方策について協議し、自己の指導力の向上に生かす。		
	京都府総合教育センター	研究主事兼指導主事	塩 見 文 浩		
そ の 他	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会場は座席の間隔をとり、換気を行います。 マスクの着用、センター玄関での手指の消毒又は石鹸での手洗い等を各自行ってください。 ・携行品……「学校の教育力の向上を目指して一教職の手引き－」 「中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 技術・家庭科【技術分野】編」 その他、教科担当から指示されたもの ・担当部……地域教育支援部 TEL：0773-43-2934				

講座番号	152	体系区分	基本研修	主催	京都府総合教育センター
令和3年度 初任者研修「中学校授業参観」講座－技術・家庭科【家庭分野】－ 実施要項					
講座のねらい	実践発表を通して授業改善の方策について学び、指導力の向上を図る。				
京都府教員等の資質能力の向上に関する指標との対応	ステージ1 初任期（1年～6年） 観点：学習指導 ・各教科等の教材研究に取り組み、指導技術を高めることができる。 ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、ICT活用も含め、授業改善に取り組むことができる。 ・学習過程や成果に対して評価や評定を行うことができる。				
受講対象 受講者数	技術・家庭科【家庭分野】担当初任者研修対象教諭（中学校及び義務教育学校） ※該当者は全員受講すること。 1名				
日時	令和3年10月21日（木） 13:00～17:00				
会場	京都府総合教育センター				
13:00	講義題等		内 容		
	実践発表	実践発表	・実践発表から、効果的で実践的な授業展開を習得する。		
14:30		京田辺市立大住中学校	教 諭	玉 井 麻 衣	
14:45	講 義 ・ 研究協議	授業改善の視点	・実践発表を振り返り、授業改善の方策について協議し、自己の指導力の向上に生かす。		
17:00		京都府総合教育センター	研究主事兼指導主事	内 田 恵 理	
そ の 他	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会場は座席の間隔をとり、換気を行います。 マスクの着用、センター玄関での手指の消毒又は石鹸での手洗い等を各自行ってください。 ・携行品……「学校の教育力の向上を目指して一教職の手引きー」 「中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 技術・家庭科【家庭分野】編」 その他、教科担当から指示されたもの ・担当部……地域教育支援部 TEL：0773-43-2934				

講座番号	152	体系区分	基本研修	主催	京都府総合教育センター
令和3年度 初任者研修「中学校授業参観」講座－外国語科－ 実施要項					
講座のねらい	実践発表を通して授業改善の方策について学び、指導力の向上を図る。				
京都府教員等の資質能力の向上に関する指標との対応	ステージ1 初任期（1年～6年） 観点：学習指導 ・各教科等の教材研究に取り組み、指導技術を高めることができる。 ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、ICT活用も含め、授業改善に取り組むことができる。 ・学習過程や成果に対して評価や評定を行うことができる。				
受講対象 受講者数	外国語科担当初任者研修対象教諭（中学校及び義務教育学校） ※該当者は全員受講すること。 19名				
日時	令和3年10月21日（木） 13:00～17:00				
会場	各所属校においてオンライン受講				
13:00 14:30 14:45 17:00	講義題等		内 容		
	実践発表	実践発表	・実践発表から、効果的で実践的な授業展開を習得する。		
		京丹後市立大宮中学校	教 諭	成 毛 佳 奈	
	講 義 ・ 研究協議	授業改善の視点	・実践発表を振り返り、授業改善の方策について協議し、自己の指導力の向上に生かす。		
	京都府総合教育センター 京都府総合教育センター	研究主事兼指導主事 教師力向上アドバイザー	岩 崎 佳 子 中 友 明		
そ の 他	<受講方法> 講座実施日の1週間前を目処に電子メールにてお知らせします。 <受講報告> 受講終了後、「研修講座の受講報告」を作成し、管理職が取りまとめの上、PDF形式にて提出期限までに電子メールで提出してください。 提出期限：令和3年10月22日（金） 提出先等：研修・支援部（ed-center-kensyu@kyoto-be.ne.jp） 件名は「講座番号 学校名 氏名」（例：152 ○○市立△△中 京都 千太）としてください。 <準備物> 「学校の教育力の向上を目指して一教職の手引きー」 「中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 外国語編」 その他、教科担当から指示されたもの ・担当部……研修・支援部 TEL：075-612-2952				